



Peace

Team Shiroyama

Peace 飛び交う、楽しい学校をつくろう！

HP <https://www.nagasaki-city.ed.jp/shiroyama-e/>

令和 5 年 1 2 月 2 2 日

学校だより 第 1 6 号

校長 宮田 幸治

2 学期終了！楽しい冬休みに

インフルエンザ感染拡大による学級閉鎖が毎週のように続き、多くの子どもたちが登校できずに友達と楽しく過ごすことを我慢しなければならなかった状況が続いた 2 学期でした。そのような中でしたが、小体会や交歓会、小音会など全市的な行事が開催され、出場する学年はもちろんのこと、それを支え応援する他学年の子どもたちも大いに成長が見られたようです。11 月には創立 100 周年記念行事を開催し、改めて多くのみなさんに支えられている城山小学校であることを実感しました。

5、6 年生は、創立 100 周年記念を盛り上げようと、卒業生クイズや全校で楽しむ遊びやゲームを企画して実施するなど、進んで学校のことを考えた活動ができていました。6 年生は「低学年も楽しむことができるか、異学年で一緒に活動する際に危なくないようにするにはどうしたらよいか。」と周りの状況に目を向けて工夫をし、最高学年としての自覚が十分に見られました。

4 月から「Peace 飛び交う、楽しい学校をつくろう」という合言葉を常に考えて活動や生活ができるように子どもたちに投げかけてきました。創立 100 周年記念行事をきっかけに高学年を中心として子どもたちの活動として表れてきたことを大変うれしく思っています。

終業式では、恒例の「死ぬな！生きろ！やらかすな！」という校長からの宿題を出しました。全ての子どもたちが命の危険に関わる事故等に遭うことなく、ご家庭でゆっくりとした楽しい年末年始を過ごしてほしいと願っています。学校から配付しました冬休みの暮らし方を子どもたちと一緒に目を通していただき、冬休みも決まりを守って規則正しい生活を送ることができるようお声掛けをお願いします。



情報機器の使用はルールを決めて！

冬休みの宿題は、AI ドリルの「Qubena (キュービナ)」を中心とした学習を深めることとしています。個々の力に応じた課題が出題されて、それぞれの力を高めることができることが AI ドリルの優れたところです。年末年始は家族とゆっくり過ごしてほしいという願いから、宿題の量は少なくしています。学年に応じて計画的に取り組むことができているか、時々お子さんと一緒にできばえを確認してください。

保護者の皆様もおわかりのように、スマートフォンや情報機器は、学習効果を上げるとてもよい学習道具です。一方、使い方を誤ると、子ども同士のいじめにつながったり、オンラインゲームを通じて重大な事件に巻き込まれたり、ゲーム内で隠れて課金して莫大な金額を請求されたり、と取り返しのつかない事態となることも考えられます。また、R 指定（日本では 15 歳）がなされているオンラインゲームがあります。これらは、小学生は遊んではいけないこととなっています。しかしながら、このゲームをダウンロードして友達と夢中になり、それがもととなって様々なトラブルが全国的にも起きています。長崎市でも同様です。対象年齢や約束を守り、時間を決めてゲームをして楽しく過ごすことは悪くはありませんが、スマートフォンや情報機器、オンラインゲームの使用については、家庭でしっかりと決まりを作り、学校が指導している使用上の約束と併せて守らせ、使用状況も定期的に確認することが必要だと思います。保護者の皆様のご協力をお願いします。

参考までに、昨年気になった「オンライン脳」という本があります。その本の内容が「PRESIDENT Online」で以前紹介されていました。同じ子どもを経年で追い掛けた川島隆太先生（東北大学加齢医学研究所所長）の調査結果と考察がまとめられています。

- 仙台市在住の 5 歳から 18 歳の児童・生徒 224 名の 3 年間の脳発達の様子を、MRI 装置を使って観察し、脳発達とインターネット利用頻度の関係を分析した。その結果、毎日スマホを使う子は脳の発達が進んでいることがわかった…
 - スマホ使用による子供たちの成績の低下は、自宅での「学習時間」の長さとは直接に関連していなかった。また、成績低下は、「睡眠時間」とも直接に関連していなかった。
 - スマホが原因で、結果的に学力が低下していた。スマホの使用時間が長ければ長いほど学力の低下の程度が大きくなった。さらには、スマホを始めると成績が下がり、スマホを手放すと成績が上がることもわかった。
- 【スマホ中毒になると「小 6 の脳」で成長が止まってしまう】
- 勉強中に使うアプリの数が多ければ多い子供ほど、学力が低い。SNS の「スイッチング」で注意力は散漫になる。
 - スマホ学習をするなら、何もしないほうがまし。メッセージアプリは学力の押し下げ効果が大きい。
 - モニタを長時間見つめ続けると、脳はダメージを受ける。デジタル機器が「一方向型」か「双方向型」かが関係。
 - 毎日インターネットを使う子の脳灰白質の体積は増えない。スマホを使いすぎる子は、3 年で脳全体の発達が止まった。